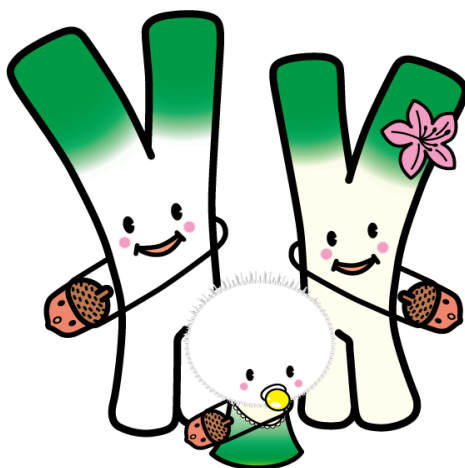


議 会 要 覧

(令 和 元 年 版)



米子市のイメージキャラクター

ネギ太とネギ子と
ネギポ

YONAGO

米子市議会事務局

《NO. 30》

目 次

市 勢

○沿 革	1
○位 置	2
○市制施行	2
○市 章	3
○米子市の花	3
○米子市の鳥	3
○米子市のロゴマーク及びイメージキャラクター	3
○米子市の歌	4
○土 地	
1 地目別面積	5
2 都市計画区域・区域区分の指定状況	5
○人 口	5
○気 象	
1 気 温	5
2 降水量	5

議 会

○概 要	
1 議 員	
(1)定数及び現員数	6
(2)任 期	6
(3)会派等・党派別議員数	6
(4)年齢別、当選回数別議員数	6
(5)平均年齢、最年長年齢、最年少年齢	6
2 会 議	
(1)本会議	7
(2)常任委員会	7
(3)議会運営委員会	8
(4)特別委員会	8
(5)全員協議会	8
(6)広報広聴委員会	8
○活動状況	
1 本会議の開催状況	9
2 本会議開催状況の推移	9
3 委員会の開催状況	10
4 委員会開催状況の推移	10
5 その他の会議の開催状況	11
6 意見書・決議	
(1)意見書	11
(2)決 議	11
(3)意見書・決議件数の推移	12

7 宣 言	12
8 傍 聴	12
9 視 察	
(1)地域別来訪議員数	13
(2)年度別来訪議員数	13
○議会費	
1 当初予算の推移	14
2 報酬等	
(1)報酬・給料月額	15
(2)期末手当	15
(3)旅費・政務活動費	15
○議会事務局	
1 所 在	17
2 組 織	17
3 事務分担	17
4 議会図書室	18
5 議会刊行物	
(1)米子市議会会議録	18
(2)よなご市議会だより	18
○議員定数の変遷	19
○歴代議長・副議長	19
○特別委員会設置状況	20

財 政

○当初予算の概要	
1 令和元年度予算総括表	21
2 当初予算規模の推移	21
3 令和元年度一般会計当初予算 歳入の内訳	22
4 令和元年度一般会計当初予算 歳出の内訳	23
5 企業会計予算	23
○決算の概要（普通会計）	
1 平成28年度	25
2 平成29年度	25
○令和元年度の主な施策	26

その他

○市職員数	27
○国際交流	27
○商業（卸売業・小売業）の推移	27

（参考）平成29年度決算状況

市 勢

○沿革

米子の地に人々が足跡を残したのは、今から約2万年前の後期旧石器時代と呼ばれる頃で、市内諏訪地内で石器が発見され、旧石器時代の遺跡が確認されている。

自然の恵みを生活の糧として、定住が始まった縄文時代には市内の各地から遺跡が見つかっている。縄文時代前期（約6,000年前）になると、中海や淀江の入り江に面した場所に目久美遺跡や渡り上り遺跡などにムラを営んだ。

弥生時代の前期（約2,200年前）には稲作が始まり、目久美遺跡では、山陰でも最古の水田の跡が発見された。後期には南部丘陵で青木遺跡、大山山麓で妻木晩田遺跡などの大集落が形成されている。

古墳時代には多くの豪族が丘陵上に多数の古墳を築造している。特に、向山古墳群には、前方後円墳が集中し、石馬も作られた。

奈良時代になると、3つの塔と荘厳な仏教壁画が出土した上淀廃寺が造られた。

平安時代の中ごろの『和名類聚抄(わみょうるいじゅしょう)』記載によると伯耆国会見郡の12郷のうち日下・美濃・蚊屋・千太・安曇・巨勢・半生が、汗入郡の6郷のうち新井が現市域に含まれる。日野川・法勝寺川流域や淀江町内には条理遺構も認められ、奈良時代以降の集落と生産の発展がうかがわれる。

平安時代にこの地方を支配した土着豪族の紀氏は、大山寺への寄進や源平合戦への参加で名を残しており、鎌倉期もその一門縁者は巨勢氏・進氏・相見氏等と称して蕃延していた。

南北朝の内乱期を経て、支配勢力は山名氏に移り、やがて16世紀の前半には尼子氏が台頭した。

湊山のふもとにできた町屋に「よなご」の名前が初めて著されたのは480余年前の文書の中であるが、名前の由来については諸説があり、明確ではない。

戦国時代に入り、米子は毛利の一族吉川広家（きっかわひろいえ）の所領となり、米子城の築城に着手したといわれるが、関ヶ原の戦い後、周防岩国に転封され、代わって静岡から伯耆18万石の領主として12歳の中村一忠（かずただ）が入国した。山陰初の5重の天守閣を持つ米子城を完成させ、伯耆の各城下から町人を移住して城下町を整備し、米子市発展の基礎が築かれた。

その後、城主として、加藤貞泰（さだやす）、池田由成（よしなり）、そして、寛永から明治維新まで、鳥取藩首席家老荒尾氏の自分手政治が11代続いた。

米子は海陸交通の条件に恵まれ、産業・経済の重要な役割を果たし、寛永以後、商業の町としてその地位を高めてきた。

明治22年（1889年）に「米子町」として町制を施行したが、町勢の進展に伴い、昭和2年（1927年）に市制を施行し、以来、周辺の町村との合併を重ねた。

そして、平成17年（2005年）3月31日に淀江町と新設合併を行い、今日に至っている。

○位置

	東端	西端	南端	北端
東経	133° 28′ 50″	133° 13′ 37″	133° 19′ 35″	133° 15′ 44″
北緯	35° 26′ 09″	35° 28′ 37″	35° 22′ 26″	35° 30′ 02″

山陰地方のほぼ中央に位置する交通の要衝であり、古くから、商業のまち、鉄道のまちとして栄えてきた。

現在でもその傾向は変わらず、米子空港、中国横断自動車道岡山米子線、山陰自動車道、伯備線、山陰本線など、山陰地方で最も交通機関が発達し、山陰の玄関口としての役割を果たしているほか、米子市の商圈は、発達した交通機関と、山陰地方で最大の人口集積を生かし、島根県東部、鳥取県中部、岡山県北部などを含んで機能している。

また、汽水湖では日本で5番目の広さの中海を囲んで、周辺の境港市、安来市、松江市などと一体的な圏域を形成しており、日本海国土軸と西日本中央連携軸の結節点にも当たることから、国土政策的にも非常に重要な位置にある。

○市制施行

- ・昭和2年（1927年）4月1日（全国で102番目）

（合併の状況）

昭和10年（1935年）9月…1村（住吉村）

昭和11年（1936年）7月…1村（車尾村）

昭和13年（1938年）3月…3村（加茂村、福生村、福米村）

昭和28年（1953年）10月…2村（尚徳村、五千石村）

昭和29年（1954年）6月…8村（彦名村、崎津村、大篠津村、和田村、
富益村、夜見村、巖村、成実村）

昭和31年（1956年）7月…1村（春日村）

昭和43年（1968年）4月…1町（伯仙町）（計 1町16村）

- ・平成17年（2005年）3月31日 淀江町と新設合併

○市 章 平成17年(2005年)12月1日制定

明治33年(1900年)5月10日から正式に用いられ、旧米子市で使用していたものであり、漢字の「米」を図案化したもの



○米子市の花 平成18年(2006年)1月1日制定

【ツ ツ ジ】



○米子市の鳥 平成18年(2006年)1月1日制定

【コハクチョウ】



○米子市のロゴマーク及びイメージキャラクター

平成18年(2006年)2月28日制定

【ロゴマーク】



「Y」の上に顔を描き、「交流」、「やさしさ」、「歴史」などのイメージが盛り込まれた。

【イメージキャラクター】



ネギ太とネギ子とネギボ
「ヨネギーズ」



「柏木さん」

○米子市の歌 平成27年(2015年)3月31日制定

(保岡 直樹 作詞・松田 恭雄 作曲)

(1番) はるか^{だいせん}大山 わ^{しみず}湧く清水
なが^{ゆた}流れ豊かに すそ野^{の ひら}を拓く
しき^{めぐ}四季の恵みに 感謝^{かんしゃ}して
いのち^{はぐく}育む ふるさとよ
みんな^{うた}で歌おう 心^{こころ}はひとつ
だんだん^{よなごし}米子市 すす^{すす}進むまち

(2番) かた^あ肩をよせ合い はな^さ花も咲く
かおる^ゆ湯けむり ふれあう^{えがお}笑顔
こだい^{いき}古代ロマンが 息づいて
ひか^{れきし}光る歴史に はずむ^{かぜ}風
かな^{ひと わ}奏でる人の和 いろど^{ぶんか}る文化
いきいき^{よなごし}米子市 満ち^みるまち

(3番) ごらん^{なかうみ}中海 コハクチョウ
つばさ^{ひろ}広げて みなぎ^{ちから}る力
にじ^{おおぞら}虹をかけたい 大空に
ゆめ^は夢が羽ばたく にほんかい^{にほんかい}日本海
せかい^{むす}世界を結んで みらい^て未来を照らす
ぐんぐん^{よなごし}米子市 の^の伸びるまち

○土 地

1 地目別面積(平成31年4月現在)

(単位:km²、%)

区 分	宅 地	田	畑	山林	原野・雑種地	その他	合 計
面 積	25.08	21.27	15.29	17.78	10.67	42.33	132.42
割 合	18.9	16.1	11.5	13.4	8.1	32.0	100.0

〈出典:総務管財課・固定資産税課資料〉

2 都市計画区域・区域区分の指定状況

都市計画区域	115.64km ²
米子境港都市計画区域	89.83km ²
市街化区域	24.52km ²
市街化調整区域	65.31km ²
淀江都市計画区域	25.81km ²

〈出典:都市創造課資料〉

○人 口

(単位:人)

区 分	平成31.4.1	H27国調	率(%)	H22国調	率(%)	
人 口	男	70,184	70,628	47.3	70,133	47.3
	女	77,319	78,685	52.7	78,138	52.7
	計	147,503	149,313	100.0	148,271	100.0
世 帯 数 (世 帯)	66,549	60,037		57,610		
産 業 別 就 業 者 数	第 1 次 産 業		2,451	3.4	2,804	3.9
	第 2 次 産 業		14,219	19.9	13,892	19.5
	第 3 次 産 業		51,799	72.5	49,548	69.6
	分 類 不 能		3,010	4.2	4,941	7.0
	計		71,479	100.0	71,185	100.0

〈出典:市民課資料、総務省統計局ホームページ〉

○気 象 (平成30年)

1 気 温

平 均 気 温	15.8℃
最 高 気 温	38.3℃ (8月22日)
最 低 気 温	-5.9℃ (2月7日)

2 降 水 量

年 間	1,966.0mm
日 最 大	177.5mm (9月30日)

〈出典:気象庁ホームページ〉

議 会

○概 要

1 議 員

(1)定数及び現員数(令和元年7月1日現在)

区 分	人 数
条 例 定 数	26 人
現 員 数	25 人

(2)任 期

平成30年7月1日から令和4年6月30日まで

(3)会派等・党派別議員数(令和元年7月10日現在) (単位:人)

会 派 等		政英会	よなご・ 未 来	公明党 議員団	信 風	日本共産党 米子市議団	無所属
男女別	男	10	4	2	2	2	1
	女			2	1	1	
	計	10	4	4	3	3	1
自由民主党		3					
国民民主党							
公 明 党				4			
日本共産党						3	
無 所 属		7	4		3		1

(4)年齢別、新市発足後当選回数別議員数(令和元年7月1日現在) (単位:人)

期別	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	計
1		1	1					2
2			1	4 (2)	5			10 (2)
3			2			1 (1)		3 (1)
4			1			1		2
5				4 (1)	2	2		8 (1)
計		1	5	8 (3)	7	4 (1)		25 (4)

※()は女性議員の内数

(5)平均年齢、最年長年齢、最年少年齢(令和元年7月1日現在)

平 均 年 齢	57.9 歳
最 年 長 年 齢	76 歳
最 年 少 年 齢	36 歳

2 会 議

(1) 本会議

ア 通 告 制 …質問は、要旨を添えて通告する。

イ 代 表 質 問 …3月定例会(市長の改選期は、6月定例会)のみとする。

質問の順序は、大会派による輪番制としている。(3人以上の議員が所属する会派のみ)

ウ 関 連 質 問 …代表質問について、同一会派の関連質問を認めている。

各個質問の関連質問は、認めていない。

エ 各 個 質 問 …毎定例会で実施。通告順に質問する。

オ 質 問 時 間 …代表質問(関連質問を含む。)は、各会派の持ち時間制とし、議員1人当たり

30分に当該会派の所属議員数を乗じた時間内を質問時間とする。

各個質問は、1人30分以内を質問時間とする。

カ 質 疑 …同一議題につき2回までとする。

キ 発 言 の 場 所 …演 壇 代表質問(1回目)、代表質問(1回目)に対する答弁、提出議案等の

説明、委員長報告、討論

質問席 代表質問(2回目以降)、関連質問、各個質問

議 席 質問席から行う質問に対する答弁、質疑、その他簡易な事項

ク 本会議における説明員…市長、教育委員会教育長、その他行政委員会の代表者及びこれらの

委任(委嘱)を受けた者

ケ 議 会 中 継 …定例会における本会議のテレビ中継を実施

(平成9年6月定例会から)

定例会及び臨時会における本会議のインターネット中継を実施

(平成26年12月定例会から)

予算決算委員会のインターネット中継を実施

(平成30年9月定例会から。3月、9月定例会中の総括質問日のみ)

(2) 常任委員会(任期1年)

名 称	所 管 事 項	条例定数	現員数
総務政策	総務部、総合政策部、会計課、選挙管理委員会、 監査委員、公平委員会、固定資産評価審査委員会の所管 に属する事項 他の常任委員会の所管に属さない事項	9	9
民生教育	市民生活部、福祉保健部、教育委員会の所管に属する事項	8	8
都市経済	経済部、都市整備部、下水道部、農業委員会、水道局の所管 に属する事項	9	8
予算決算	予算及び決算に関する事項	26	25

(3)議会運営委員会

- ア 構 成 …定数8人
イ 任 期 …1年
ウ 協 議 事 項 ・議会の運営に関する事項
・議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項
・議長の諮問に関する事項
エ 運 営 …議長及び副議長は、出席するものとする。
委員会の協議事項は、全会一致で決定することに努めるものとする。

(4)特別委員会

名 称	付 議 事 件	設置年月日	定数
基 地 問 題 等 調 査 特 別 委 員 会	(1) 美保基地及び米子駐屯地に関わる諸問題に関する事 題に関する事 (2) 米子空港整備及び関連する周辺整備に関する事 題に関する事	H30.7.12	8
原子力発電・エネルギー 問題等調査特別委員会	(1) 島根原子力発電所に係る諸問題の調査・ 研究に関する事 題に関する事 (2) エネルギー政策に係る調査・研究に関する 事 題に関する事	H30.7.12	9

※議会の閉会中も審査及び調査を行うことができるものとし、議会がその審査及び調査終了を議決するまで存続する。

(5)全員協議会

市長等から重要な報告を聴取したり、議員全員で協議、研究する案件等があるときに、全議員を対象として開催する会議で、議長が招集する。座長は、議長が務める。

(6)広報広聴委員会

- ア 構 成 ・副議長
・常任委員会(予算決算委員会を除く。)ごとにその委員のうちから選出する者
各2人
・議会運営委員会の委員のうちから選出する者 1人
イ 所 管 事 務 ・よなご市議会だよりに関する事
・議会のホームページに関する事
・議会報告会に関する事
・議会の広報及び広聴に関する事

○活動状況

1 本会議の開催状況(H30年)

区 分	会期 日数 (日)	会 議 日 (日)	会 議 時 間 (時間)	傍 聴 者 数 (人)	議 案			諮 問 件 数 (件)	報 告 件 数 (件)	議案等の審議結果			付託された 請願・陳情		
					市 長 提 出 (件)	議 員 提 出 (件)	計 (件)			可 決 (件)	修 正 可 決 (件)	否 決 (件)	請 願 (件)	陳 情 (件)	
定 例 会	3月	24	7	25:51	93	46	4	50	1	2	51				5 (3)
	7月	21	7	20:33	108	14	3	17		6	14				18
	9月	30	6	18:38	126	8	2	10		5	13				3
	12月	18	6	21:54	107	21		21		2	21				2
	計	93	26	86:56	434	89	9	98	1	15	99				28 (3)
臨 時 会	5月	1	1	0:24	2	4		4			4				
	11月	1	1	0:11	2	1		1			1				
	計	2	2	0:35	4	5		5			5				
合 計	95	28	87:31	438	94	9	103	1	15	104				28 (3)	

(注)1 「可決」の欄の件数には、「承認」、「認定」及び「同意」の件数を含む。

2 7月議会で決算に係る3議案を継続審査とし、9月議会で当該3議案について議決をした。

3 「陳情」の欄の()件数は、当該議会で継続審査とした数。

2 本会議開催状況の推移(H26～H30年)

区 分	定例 会数 (回)	臨 時 会 数 (回)	会 期 日 数 (日)	会 議 日 数 (日)	質 問 者 数 (人)		
					代 表	各 個	緊 急
H26年	4	2	93	28	4 (16)	71	
H27年	4	2	98	27	4 (16)	74	
H28年	4	2	99	28	5 (17)	60	
H29年	4	1	96	26	4 (13)	61	
H30年	4	2	95	28	4 (13)	68	

※()人数は、関連質問者数

3 委員会の開催状況(H30年)

区分	定数 (人)	開催日数(日)				審査した議案等の件数(件)							
		定例	臨時	閉会	計	市長 提出	議員 提出	計	請願	陳情	その他	計	
常任委員会	総務文教	9	9	1	6	16	16		16		6		6
	市民福祉	8	6		3	9	14		14		3		3
	都市経済	9	8	2	6	16	20		20		1		1
	予算決算	26	11			11	42		42				
	計		34	3	15	52	92		92		10		10
特別委員会	基地問題等調査	8	1			1							
	原子力発電・エネルギー問題等調査	9	5		3	8				15		15	
	計		6		3	9				15		15	
議会運営委員会	8	19	1	7	27								
合計		59	4	25	88	92		92		25		25	

4 委員会開催状況の推移(H26～H30年)

(単位:回)

区分	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	
常任委員会	総務企画	12 (4)	5 (2)	—	—	—
	総務文教	—	9 (3)	16 (6)	14 (5)	16 (6)
	市民福祉	11 (4)	14 (6)	12 (5)	11 (5)	9 (3)
	経済教育	12 (4)	5 (2)	—	—	—
	建設水道	8 (1)	4 (3)	—	—	—
	建設経済	—	7 (3)	15 (8)	15 (6)	5 (2)
	都市経済	—	—	—	—	11 (4)
	予算審査	9	3	—	—	—
	予算決算	—	7	12	10	11
計	52 (13)	54 (19)	55 (19)	50 (16)	52 (15)	
特別委員会	基地問題等調査	4 (2)	1 (1)	—	2	1
	中海問題等調査	1 (1)	—	—	—	—
	行財政改革問題等調査	8 (4)	15 (10)	6 (4)	3	—
	原子力発電・エネルギー問題等調査	6 (1)	4 (2)	4	3 (1)	8 (3)
	議員定数・議会改革等調査	3 (1)	—	—	—	—
	予算審査	3	—	—	—	—
	決算審査	8 (1)	—	—	—	—
	懲罰	—	1	—	—	—
計	33 (10)	20 (13)	10 (4)	8 (1)	9 (3)	
議会運営委員会	27 (5)	31 (6)	32 (13)	30 (11)	27 (7)	
合計	112 (28)	105 (38)	97 (36)	88 (28)	88 (25)	

※()は閉会中の開催で内数

※H27.6.10まで・・・総務企画委員会、経済教育委員会、建設水道委員会、予算審査委員会

H27.6.11から・・・総務文教委員会、建設経済委員会、予算決算委員会

H30.4.1から・・・都市経済委員会

5 その他の会議の開催状況

(単位:回)

区 分	H26	H27	H28	H29	H30
全 員 協 議 会	4(4)	10(9)	11(8)	11(8)	11(5)

※()は、閉会中の内数

6 意見書・決議

(1) 意見書(H30年)

内 容	議決年月日
所有者不明の土地利用を求める意見書	H30.3.22
教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書	H30.10.3

(2) 決 議(H26～H30年)

内 容	議決年月日
平成27年度米子市一般会計予算におけるインフラ長寿命化基本計画策定事業に関する附帯決議	H27.3.25
平成27年度米子市一般会計予算における米子城跡保存整備事業に関する附帯決議	H27.3.25
島根原子力発電所に係る鳥取県民の安全確保等に関する協定の改定を求める決議	H28.3.24
第3次米子市行財政改革大綱に対する提言に関する決議	H28.3.24
2025年国際博覧会の誘致に関する決議	H30.8.1
平成30年度米子市一般会計補正予算における市営河崎住宅長寿命化事業に関する附帯決議	H30.8.1

(3)意見書、決議件数の推移

(単位:件)

区 分	H26	H27	H28	H29	H30
意 見 書	9	8	9	3	3
決 議	0	2	2	0	2
計	9	10	11	3	5

7 宣 言

内 容	議決年月日
非核平和都市宣言	H18.3.28
暴力追放都市宣言	H18.3.28
交通安全都市宣言	H18.3.28
人権尊重都市宣言	H18.3.28
健康都市宣言	H18.3.28
福祉都市宣言	H18.3.28
環境都市宣言	H18.3.28

8 傍 聴

○本会議傍聴者数の推移

(単位:人)

区 分	H26	H27	H28	H29	H30
傍 聴 者 総 数	308	325	309	348	438

9 視 察

(1)地域別来訪議員数

(単位:人)

区 分	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数
北 海 道	1	10	—	—	1	7	1	5	—	—
東 北	2	14	3	14	5	37	1	6	2	6
北 信 越	4	32	2	18	2	20	2	11	1	2
関 東	8	31	11	68	3	12	11	43	4	25
東 海	5	24	5	38	3	11	6	36	2	13
近 畿	2	21	6	26	1	1	3	13	1	7
中 国	—	—	2	9	2	18	3	15	—	—
四 国	1	7	2	3	3	11	—	—	2	20
九 州	1	4	2	11	4	24	5	25	1	5
沖 縄	1	6	1	7	1	5	—	—	—	—
計	25	149	34	194	25	146	32	154	13	78

(2)年度別来訪議員数

(単位:人)

年 度	団体数	人 数
平成26年度	25	149
平成27年度	34	194
平成28年度	25	146
平成29年度	32	154
平成30年度	13	78

○議会費

1 当初予算の推移

(単位:千円、%)

科 目	令和元年度			平成30年度		平成29年度	
	予算額	構成比	増減率	予算額	構成比	予算額	構成比
議 会 費	336,219	100.0	0.5	334,610	100.0	335,081	100.0
報 酬	140,593	41.8	0.9	139,273	41.6	139,017	41.5
給 料	29,658	8.8	△ 3.7	30,792	9.2	27,818	8.3
職 員 手 当 等	69,126	20.6	2.9	67,183	20.1	66,529	19.9
共 済 費	60,819	18.1	△ 0.3	61,027	18.2	63,957	19.1
賃 金	0	0.0	0.0	0	0.0	2,178	0.6
報 償 費	282	0.1	0.0	282	0.1	35	0.0
旅 費	5,537	1.6	△ 1.8	5,638	1.7	5,312	1.5
費 用 弁 償	4,321	1.3	△ 0.9	4,361	1.3	4,202	1.2
普 通 旅 費	1,216	0.3	△ 4.8	1,277	0.4	1,110	0.3
交 際 費	410	0.1	0.0	410	0.1	430	0.1
需 用 費	6,794	2.0	△ 2.7	6,985	2.1	6,723	2.0
役 務 費	41	0.0	△ 65.3	118	0.0	34	0.0
委 託 料	9,785	2.9	2.6	9,539	2.9	9,374	2.8
健 康 診 断 委 託 料	8	0.0	0.0	8	0.0	0	0.0
設 備 等 保 守 委 託 料	1,169	0.3	14.6	1,020	0.3	993	0.3
会 議 録 作 成 委 託 料	5,053	1.5	1.3	4,989	1.5	4,989	1.5
テ レ ビ 中 継 委 託 料	1,832	0.6	0.9	1,815	0.5	1,815	0.5
映 像 配 信 作 成 委 託 料	1,723	0.5	0.9	1,707	0.6	1,577	0.5
使 用 料 及 び 賃 借 料	190	0.1	△ 7.3	205	0.1	215	0.1
備 品 購 入 費	97	0.0	△ 76.7	416	0.1	80	0.0
負 担 金 補 助 及 び 交 付 金	12,887	3.8	1.1	12,742	3.8	13,379	4.0
協 議 会 等 負 担 金	1,187	0.3	2.9	1,154	0.3	1,679	0.5
政 務 活 動 費 交 付 金	11,700	3.5	1.0	11,588	3.5	11,700	3.5

※平成29年度は6月補正後の予算額

《令和元年度事業別予算額》

(単位:千円)

・ 議員報酬等	243,389	・ 議会報発行事業	6,226
・ 市政調査研究事業	16,021	・ 議会テレビ中継委託事業	1,832
・ 議長交際費	410	・ 議会インターネット配信事業	1,723
・ 事務局職員人件費	54,833		
・ 議会運営費	11,785		

2 報酬等

(1)報酬・給料月額

(単位:円)

適用年月日	H19. 4. 1	H21. 4. 1
改正年月日	H19. 3.27	H21. 3.25
議長	584,000	541,000
副議長	513,000	475,000
議員	475,000	440,000
監査委員 (議会選出)	35,300	32,700
市長	1,026,000	950,000
副市長	855,000	792,000
水道事業管理者	732,000	678,000
教育長	732,000	678,000

(2)期末手当(適用年月日:平成31年4月1日)

○6月分 … $140/100 \times 165/100 = 231/100$

○12月分 … $140/100 \times 165/100 = 231/100$

合計 462/100

※報酬月額に上記の数値を乗じて得た額を支給する。

(3)旅費・政務活動費

ア 普通旅費

区分	日当 (1日につき)	宿泊料(1夜につき)	
		甲	乙
議員 市長、副市長	1,500円	14,800円	13,300円
水道局長 教育長	1,300円	13,100円	11,800円
一般職	1,100円	10,900円	9,800円

(注) 甲…東京都、横浜市、名古屋市、京都市、大阪市及び神戸市

乙…甲を除く地域

イ 委員会視察旅費

年額1人当たり 100,000円

※委員会(常任、議会運営)として視察を行う場合に支給する。

ウ 政務活動費

議員1人につき年度基準額45万円として、会派又は議員に交付する。

(会派に交付する場合は、年度基準額に当該会派に所属する議員の数を乗じて得た額)

支給方法は年2回(4月、10月)とし、2分の1に相当する額をそれぞれ交付する。

※会派又は議員が調査研究その他の活動に資するため、米子市議会政務活動費の交付に関する条例に基づき支給する。

エ 政務活動費、行政視察旅費等の推移(年額/1人当たり)

(単位:円)

区 分	政務活動費	一般行政視察	常任委員会	議会運営委員会	
平成17年度	313,200 (26,100)	140,000			
平成18年度	450,000 (37,500)	/	112,000	112,000	
平成19年度					
平成20年度					
平成21年度					
平成22年度					
平成23年度	108,000		108,000		
平成24年度					
平成25年度					
平成26年度	450,000 (37,500)			100,000	100,000
平成27年度					
平成28年度					
平成29年度					
平成30年度					
令和元年度					

※ 1 政務活動費…平成24年度までは、「政務調査費」として支出。

2 平成18年度に政務調査費と一般行政視察費を統合。

3 政務活動費の下段()書きは、1人当たりの月額

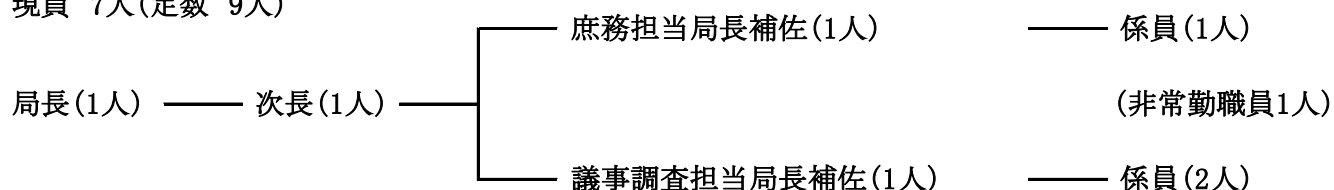
○議会事務局

1 所在

住 所	鳥取県米子市加茂町一丁目1番地
郵便番号	683-8686
電話番号	(0859) 32-0302
F A X 番号	(0859) 35-6464
E メール	gikai@city.yonago.lg.jp

2 組織

現員 7人(定数 9人)



3 事務分担

区分	事 務 内 容
局 長	事務局の総括に関すること 局内の人事に関すること 所属職員の人材育成に関すること
局 次 長	議会運営の総括に関すること 議会運営に係る執行部との連絡調整に関すること 本会議での発言通告に関すること 議決の結果・経過に関すること 会派・議員間の調整に関すること 全員協議会に関すること 議会内・各種団体の役職の決定に関すること 公印管守に関すること
庶 務 担 当	儀式、交際に関すること 議員の身分に関すること 表彰に関すること 議長会及び事務研修に関すること 議場その他の警備及び取締りに関すること 議会刊行物(議会だよりを除く)の発行に関すること 議員研修会の開催に関すること 議会の行政視察の受入れに関すること 議員政治倫理条例に関すること 給与及び報酬に関すること 予算及び経理に関すること 議員共済に関すること 職員の服務、研修及び福利厚生に関すること

区分	事 務 内 容
	議決証明に関すること 議会図書室に関すること 文書管理に関すること 庶務に関すること 要望書に関すること 議長及び副議長の日程調整及び議員連絡に関すること
議 事 調 査 担 当	本会議の議事運営に関すること 本会議の会議録に関すること 各種委員会の総括に関すること 議会運営委員会に関すること 請願、陳情に関すること 委員会(公聴会を含む)に関すること 情報公開に関すること テレビ中継及びインターネット中継に関すること 議会及び市政の諸調査に関すること 議会の行政視察の実施に関すること 議会だよりに関すること 政務活動費に関すること 議会運営に係るホームページに関すること

4 議会図書室

図 書 室 規 程	米子市議会図書室規程(平成17年4月15日制定)
図 書 数	508冊(平成31年4月1日現在)

5 議会刊行物

(1)米子市議会会議録

発 行 回 数	定例会・臨時会開催の都度
印 刷 部 数	1回 75部
形 式 等	A4判、11ポイント
記 録	録音(ICレコーダー)
予 算	会議録作成委託料 1ページあたり1,890円
配 布 先	議員、執行部、市立図書館、公民館、県立図書館等

(2)よなご市議会だより

発 行 回 数	年4回(3月、6月、9月、12月の各1日に発行)
印 刷 部 数	1回 50,500部
形 式 等	A4判、10ポイント、黒1色(表紙のみ4色カラー)
予 算	印刷製本費 6,226,000円(総頁数88ページ分) ※令和元年度契約金額 6,225,862円
配 布 先	市内全戸(住民組織経由)、議員、図書館、公民館等

○議員定数の変遷

平成17年4月15日現在

定数 32人（米子市議会の議員の定数を定める条例による）

47人（市町村の合併の特例に関する法律第7条の規定による在任特例）

平成18年7月1日現在

定数 30人（米子市議会の議員の定数を定める条例による。平成17年12月26日条例改正）

平成26年7月1日現在

定数 26人（米子市議会の議員の定数を定める条例による。平成24年7月2日条例改正）

○歴代議長・副議長

議 長				副 議 長			
期	代	氏 名	期 間	期	代	氏 名	期 間
1	1	生田 薫	H17.4.15 ~ H18.6.30	1	1	田中 丞省	H17.4.15 ~ H18.6.30
2	2	吉岡 知己	H18.7.20 ~ H20.6.27	2	2	松井 義夫	H18.7.20 ~ H20.6.27
	3	中村 昌哲	H20.6.27 ~ H22.6.30		3	中田 利幸	H20.6.27 ~ H22.6.30
3	4	渡辺 照夫	H22.7.15 ~ H24.6.29	3	4	安田 篤	H22.7.15 ~ H24.6.29
	5	松井 義夫	H24.6.29 ~ H26.6.30		5	藤尾 信之	H24.6.29 ~ H26.6.13
4	6	渡辺 穰爾	H26.7.14 ~ H28.6.29	4	6	中田 利幸	H26.7.14 ~ H28.6.29
	7	尾沢 三夫	H28.6.29 ~ H30.6.30		7	伊藤ひろえ	H28.6.29 ~ H30.6.30
5	8	渡辺 穰爾	H30.7.12 ~ 現在	5	8	岩崎 康朗	H30.7.12 ~ 現在

○特別委員会設置状況(平成17年度～)

(令和元年7月1日現在)

委員会名	設置年月日	定数	目的
議員定数問題等調査特別委員会	H17.4.15 ～H22.6.30	9	議員定数に関すること (第1回設置 H17.4.15～H18.6.30 定数9人) (第2回設置 H21.12.24～H22.6.30 定数9人)
行財政改革問題等調査特別委員会	H17.4.15 ～H30.6.30	9	行財政改革に関すること (第1回設置 H17.4.15～H18.6.30 定数8人) (第2回設置 H18.7.20～H22.6.30 定数8人) (第3回設置 H22.7.15～H26.6.30 定数8人) (第4回設置 H26.7.14～H30.6.30 定数9人)
中海問題等調査特別委員会	H17.4.15 ～H26.6.30	7	中海に関する諸問題(治水対策、環境改善対策等)に関すること (第1回設置 H17.4.15～H18.6.30 定数9人) (第2回設置 H18.7.20～H22.6.30 定数7人) (第3回設置 H22.7.15～H26.6.30 定数7人)
新市まちづくり等調査特別委員会	H17.4.15 ～H18.6.30	10	新市の基本構想・基本計画に関すること
米子ゴルフ場問題調査特別委員会	H17.7.22 ～H18.6.30	12	米子ゴルフ場の利用計画に関すること
美保基地問題等調査特別委員会	H18.7.20 ～H22.6.30	7	(1)美保基地に関わる諸問題(騒音対策、民生安定事業等)に関すること (2)米子空港整備及び周辺整備に関すること (第1回設置 H17.4.15～H18.6.30 定数9人) (第2回設置 H18.7.20～H22.6.30 定数7人)
都市機能整備問題等調査特別委員会	H18.7.20 ～H24.6.29	8	都市機能の整備及び土地利用に関すること (第1回設置 H18.7.20～H22.6.30 定数8人) (第2回設置 H22.7.15～H24.6.29 定数8人)
議員定数・議会改革等調査特別委員会	H22.7.15 ～H26.6.30	9	議員定数及び議会改革に関すること
市庁舎・都市機能問題等調査特別委員会	H24.6.29 ～H26.6.30	8	(1)市庁舎に係る調査・研究に関すること (2)JR米子駅南北一体化を含む総合交通体系に係る調査・研究に関すること
基地問題等調査特別委員会	H22.7.15 ～現在	8	(1)美保基地及び米子駐屯地に関わる諸問題(騒音対策、民生安定事業等)に関すること (2)米子空港整備及び周辺整備に関すること (第1回設置 H22.7.15～H26.6.30 定数7人) (第2回設置 H26.7.14～H30.6.30 定数8人) (第3回設置 H30.7.12～現在 定数8人)
原子力発電・エネルギー問題等調査特別委員会	H24.6.29 ～現在	9	(1)島根原子力発電所に係る諸問題の調査・研究に関すること (2)エネルギー政策に係る調査・研究に関すること (第1回設置 H24.6.29～H26.6.30 定数13人) (第2回設置 H26.7.14～H30.6.30 定数9人) (第3回設置 H30.7.12～現在 定数9人)

財 政

○当初予算の概要

1 令和元年度予算総括表

(単位:千円、%)

区 分	令和元年度 予 算 額 ①	平成30年度 予 算 額 ②	比較 ①-②	増減率	一般会計繰入金 ・基金繰入金	
一 般 会 計	69,000,000	66,024,000	2,976,000	4.5	1,877,904	
特 別 会 計	国民健康保険事業	14,646,595	14,496,993	149,602	1.0	1,281,142
	住宅資金貸付事業	—	1,109	△ 1,109	皆減	—
	土地取得事業	48,333	48,502	△ 169	△ 0.3	48,333
	駐 車 場 事 業	174,359	180,230	△ 5,871	△ 3.3	3,163
	市 営 墓 地 事 業	18,818	19,996	△ 1,178	△ 5.9	0
	介 護 保 険 事 業	14,776,134	14,302,620	473,514	3.3	2,050,493
	後期高齢者医療	1,811,213	1,807,905	3,308	0.2	489,329
	米子インター周辺工 業用地整備事業	652,955	263,926	389,029	147.4	1,755
	和田浜工業団地整 備 事 業	—	550,000	△ 550,000	皆減	0
	小 計	32,128,407	31,671,281	457,126	1.4	3,874,215
合 計	101,128,407	97,695,281	3,433,126	3.5	5,752,119	

2 当初予算規模の推移(平成26年度～令和元年度)

(単位:百万円)

区 分	H26	H27	H28	H29	H30	R元
一 般 会 計	59,303	61,328	61,230	63,301	66,024	69,000
特 別 会 計	38,010	40,362	40,529	40,280	31,671	32,128
合 計	97,313	101,690	101,759	103,581	97,695	101,128

※平成29年度は専決処分による繰上充用金を除外した6月補正後の予算額

※平成30年度から下水道事業特別会計及び農業集落排水事業特別会計が公営企業会計へ移行

3 令和元年度一般会計当初予算 歳入の内訳

(単位:千円、%)

区分	令和元年度 ①	平成30年度 ②	増減額 (① - ②)	増減率	①,②の構成比			
					R元	H30		
自主財源	市 税	18,828,009	18,349,023	478,986	2.6	27.3	27.8	
	分担金及び負担金	315,039	572,235	△ 257,196	△ 44.9	0.5	0.9	
	使用料及び手数料	1,933,758	2,133,405	△ 199,647	△ 9.4	2.8	3.2	
	財産収入	385,594	370,924	14,670	4.0	0.6	0.6	
	寄附金	1,001,355	561,378	439,977	78.4	1.4	0.8	
	繰入金	1,880,904	937,011	943,893	100.7	2.7	1.4	
	繰越金	1	1	0	0.0	0.0	0.0	
	諸収入	8,319,300	8,766,113	△ 446,813	△ 5.1	12.0	13.3	
	小計	32,663,960	31,690,090	973,870	3.1	47.3	48.0	
依存財源	地方譲与税	397,661	382,726	14,935	3.9	0.6	0.6	
	利子割交付金	55,294	41,069	14,225	34.6	0.1	0.1	
	配当割交付金	93,243	96,683	△ 3,440	△ 3.6	0.1	0.1	
	株式等譲渡所得割交付金	93,382	99,387	△ 6,005	△ 6.0	0.1	0.2	
	地方消費税交付金	2,864,334	2,898,645	△ 34,311	△ 1.2	4.3	4.4	
	ゴルフ場利用税交付金	5,892	6,408	△ 516	△ 8.1	0.0	0.0	
	自動車取得税交付金	52,446	107,622	△ 55,176	△ 51.3	0.1	0.2	
	環境性能割交付金	20,892	—	20,892	皆増	0.0	—	
	国有提供施設等 所在市町村助成交付金	75,543	74,153	1,390	1.9	0.1	0.1	
	地方特例交付金	678,312	93,052	585,260	629.0	1.0	0.1	
	地方交付税	地方交付税	8,989,229	9,085,482	△ 96,253	△ 1.1	13.0	13.8
		(普通交付税)	8,007,785	8,105,482	△ 97,697	△ 1.2	11.6	12.3
		(特別交付税)	981,444	980,000	1,444	0.1	1.4	1.5
	交通安全対策特別交付金	19,663	21,088	△ 1,425	△ 6.8	0.0	0.0	
	国庫支出金	11,925,977	10,646,695	1,279,282	12.0	17.3	16.1	
	県支出金	5,468,668	5,072,226	396,442	7.8	7.9	7.7	
市債	5,595,504	5,708,674	△ 113,170	△ 2.0	8.1	8.6		
小計	36,336,040	34,333,910	2,002,130	5.8	52.7	52.0		
合計	69,000,000	66,024,000	2,976,000	4.5	100.0	100.0		

市税の内訳	市 民 税	9,144,796
	うち個人	7,309,812
	うち法人	1,834,984
	固定資産税	8,181,298
	国有資産等所在市町村交付金及び納付金	45,509
	軽自動車税	438,268
	軽自動車税環境性能割	20,052
	市たばこ税	939,627
	入湯税	58,459
計	18,828,009	

4 令和元年度一般会計当初予算 歳出の内訳

区 分 (目的別)	予 算 額 (千円)	増 減 率 (%)	構 成 比 (%)		区 分 (性質別)	予 算 額 (千円)	増 減 率 (%)	構 成 比 (%)	
議 会 費	336,219	0.5	0.5	義 務 的 経 費	人 件 費	7,139,880	△ 2.8	10.3	
総 務 費	9,391,408	8.3	13.6		扶 助 費	18,261,547	3.8	26.5	
民 生 費	27,368,491	4.5	39.7		公 債 費	6,171,237	5.5	8.9	
衛 生 費	3,989,072	△ 22.1	5.8		計	31,572,664	2.5	45.7	
労 働 費	139,341	△ 42.5	0.2	投 資 的 経 費	普 通 建 設 事 業 費	7,402,504	21.3	10.7	
農 林 水 産 業 費	1,245,935	3.3	1.8		内 訳	補 助 事 業 費	5,554,154	18.7	8.0
商 工 費	7,970,675	△ 2.3	11.6			単 独 事 業 費	1,848,350	30.1	2.7
土 木 費	6,756,658	14.8	9.8		災 害 復 旧 費	—	—	—	
消 防 費	153,239	△ 3.5	0.2		計	7,402,504	21.3	10.7	
教 育 費	5,447,725	30.2	7.9	消 費 的 経 費	物 件 費	7,724,893	12.8	11.2	
公 債 費	6,171,237	5.5	8.9		維 持 補 修 費	793,960	9.4	1.2	
予 備 費	30,000	0.0	0.0		補 助 費 等	9,082,656	△ 1.3	13.2	
					計	17,601,509	4.9	25.6	
				そ の 他 の 経 費	積 立 金	1,092,726	68.8	1.6	
					投 資 及 び 出 資 金	312,138	△ 3.6	0.4	
					貸 付 金	7,144,245	△ 5.3	10.4	
					繰 出 金	3,874,214	0.9	5.6	
					計	12,423,323	0.5	18.0	
合 計	69,000,000	4.5	100.0		合 計	69,000,000	4.5	100.0	

5 企業会計予算

(単位:千円)

区 分			令和元年度	平成30年度
上 水 道 事 業	収 益 的	収 入	3,642,251	3,639,680
		支 出	3,266,064	3,405,915
	資 本 的	収 入	876,549	680,319
		支 出	2,415,421	1,907,740
工 業 用 水 道 事 業	収 益 的	収 入	24,834	23,125
		支 出	23,099	22,283
	資 本 的	収 入	0	0
		支 出	3,555	3,545

区 分		令和元年度	平成30年度	
下水道事業	収 益 的	収 入	6,034,908	6,020,391
		支 出	5,590,153	5,678,853
	資 本 的	収 入	4,213,199	3,009,105
		支 出	6,025,001	4,804,450

○ 決算の概要(普通会計)

1 平成28年度

歳入総額(A)	63,616,877千円	基準財政需要額	24,627,458千円
歳出総額(B)	62,236,046千円	基準財政収入額	16,596,068千円
歳入歳出差引(A-B)(C)	1,380,831千円	実質収支比率	3.5%
翌年度へ繰り越しすべき財源(D)	282,477千円	一般財源比率	49.4%
実質収支(C-D)(E)	1,098,354千円	義務的経費比率	47.8%
単年度収支(F)	335,520千円	投資的経費比率	6.6%
積立金(G)	263,225千円	人件費比率	11.7%
繰上償還金(H)	208,580千円	公債費負担比率	17.6%
積立金取崩し額(I)	0千円	実質公債費比率(3ヶ月平均)	13.6%
実質単年度収支(F+G+H-I)	807,325千円	将来負担比率	124.8%
標準財政規模	31,563,658千円	積立金現在高	6,607,729千円
経常一般財源等(歳入)	30,539,301千円	地方債現在高	64,855,998千円
経常収支比率	91.1%	債務負担行為額	20,952,484千円
財政力指数(3ヶ年平均)	0.67		

※「単年度収支」は、当年度の「実質収支」の額から前年度の「実質収支」の額を控除して得た額

2 平成29年度

歳入総額(A)	65,078,131千円	基準財政需要額	24,725,757千円
歳出総額(B)	63,840,251千円	基準財政収入額	16,610,132千円
歳入歳出差引(A-B)(C)	1,237,880千円	実質収支比率	3.6%
翌年度へ繰り越しすべき財源(D)	91,072千円	一般財源比率	48.8%
実質収支(C-D)(E)	1,146,808千円	義務的経費比率	46.1%
単年度収支(F)	48,454千円	投資的経費比率	9.4%
積立金(G)	314,797千円	人件費比率	11.4%
繰上償還金(H)	327,100千円	公債費負担比率	16.8%
積立金取崩し額(I)	0千円	実質公債費比率(3ヶ月平均)	11.9%
実質単年度収支(F+G+H-I)	690,351千円	将来負担比率	117.2%
標準財政規模	31,787,384千円	積立金現在高	7,101,241千円
経常一般財源等(歳入)	30,882,979千円	地方債現在高	63,789,471千円
経常収支比率	90.7%	債務負担行為額	21,882,759千円
財政力指数(3ヶ年平均)	0.67		

※「単年度収支」は、当年度の「実質収支」の額から前年度の「実質収支」の額を控除して得た額

○令和元年度の主な施策

※広報よなご5月号から抜粋

(表中の記号は、●:新規事業を表しています。)

① 経済の活性化

主な事業	予算額
●未利用エネルギー活用調査事業	326万円
工業用地整備事業(米子インター周辺工業用地整備事業特別会計)	6億5,120万円
●角盤町エリア活性化事業	192万円
●トライアスリート養成合宿 in 皆生	16万円
●よなご芝振興事業	240万円
米子駅南北自由通路等整備事業	13億2,142万円

② 歴史と文化に根差したまちづくり

主な事業	予算額
伯耆古代の丘公園整備事業	830万円
米子城・魅せる！プロジェクト事業	782万円
●Yonago ヒカリ☆マチ アートプロジェクト事業	750万円

③ 高齢者・子育て世帯など、人にやさしいまちづくり

主な事業	予算額
●本庁舎ハートフル駐車場の整備	1,723万円
児童文化センタープラネタリウムの整備	1億8,294万円
●基幹相談支援センター設置事業	1,270万円
●手話言語条例関連事業	20万円
●「ずっと元気にエンジョイ！よなご」フレイル対策モデル事業	816万円
●産後健康診査事業	1,431万円
●米子市プレミアム付商品券事業	2億3,411万円

④ 教育環境の充実

主な事業	予算額
小学校長寿命化改修事業	9億1,835万円
●啓成小学校校舎等整備事業	7,396万円
にこにこサポート支援事業(学校支援員の配置の拡大)	309万円
●部活動指導員配置事業	320万円

⑤ 防災・減災への取り組み

主な事業	予算額
非常用電源整備事業	1億1,747万円
無線放送施設設備整備事業	4億5,182万円

⑥ その他

主な事業	予算額
●つながる・深まる、米子サポーター！メールマガジン活用事業	32万円
シティプロモーション推進事業	165万円
●まちづくりビジョン策定事業	382万円
●青少年海外派遣研修事業	263万円
環日本海拠点都市会議	1,386万円
米子市水鳥公園運営事業	625万円
ヌカカ対策事業	108万円
市道安倍三柳線改良事業	2億3,616万円
●特定空家等除去補助金	1,200万円
合併処理浄化槽設置事業(補助制度の拡大)	9,150万円

「住んで楽しいまちづくり」の実現のため、子育て支援や教育環境の整備、経済対策、防災・減災対策等に配慮した予算編成としました。



そ の 他

○市職員数 (平成31年4月1日現在)

(単位:人)

区 分	定 数	職 員 数
市 長 部 局	838	813
議 会	9	7
教 育 委 員 会	45	38
監 査 委 員	5	4
選 挙 管 理 委 員 会	5	5
公 平 委 員 会	1	0
農 業 委 員 会	7	6
水 道 局	114	111
計	1,024	984

※任期付職員、再任用職員含む。

○国際交流

相 手 方	区 分	調印年月日	備 考
中華人民共和国河北省保定(ホテイ)市	友好都市提携	H3.10.13	旧米子市
大韓民国江原道東草(ソクチョ)市	姉妹都市提携	H7.10.18	旧米子市

○商業(卸売業・小売業)の推移

商店数(事業所)		従業者数(人)		年間商品販売額(億円)	
H19年	H26年	H19年	H26年	H19年	H26年
2,048	1,482	15,215	11,812	4,389.6	4,217.2

〈資料:商業統計調査〉

YONAGO



柏木さん